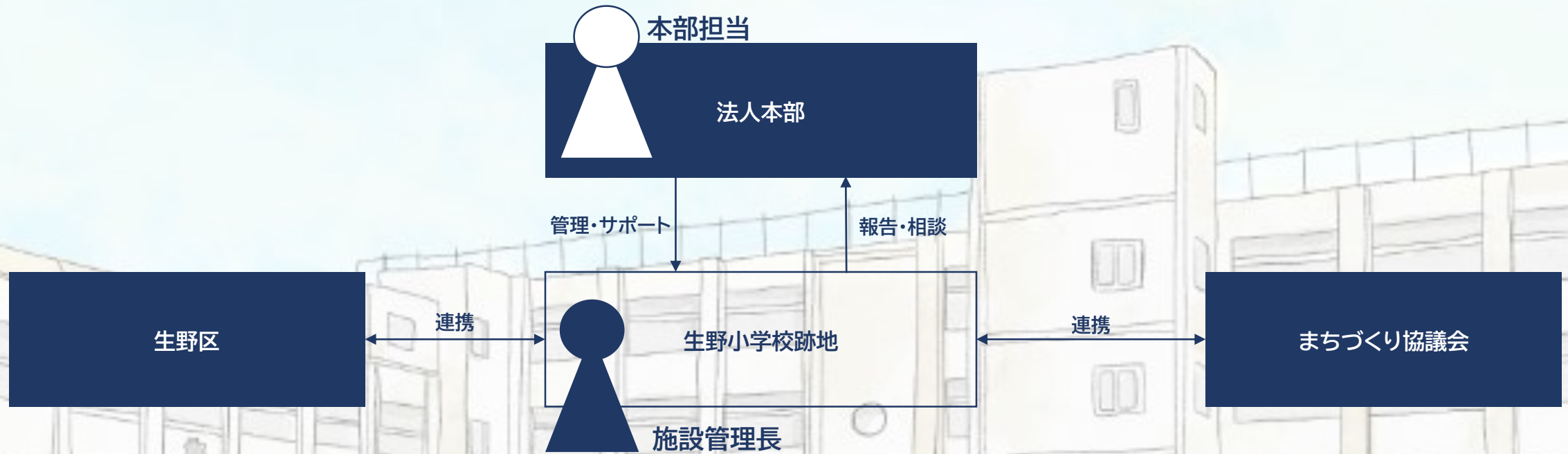


事業運営計画

- ・提案事業を円滑に実施するための体制及び仕組みを記載してください。また、本市や地域への窓口体制や管理人等の常駐体制を含む、施設の管理全般にかかる実施体制を記載してください。
- ・施設の法定点検を含む日常的な維持管理の方法や実施体制について記載してください。
- ・施設の開館日や開館時間を記載するとともに、閉館日や開館時間外の管理体制について記載してください。また、施設の防犯に関する対策について記載してください。
- ・駐車スペース等の整備により周辺交通量に影響を与える場合には、警備員を配置する等、周辺住民の生活環境・安全確保について記載してください。
- ・運営開始から事業終了までの25年間の事業見通しや、継続的な改善の取り組みについて記載してください。
- ・事業運営中に生じる事故等不測の事態に対する、リスクマネジメントの考え方を記載してくだ

01

事業実施・管理体制



法人本部による管理およびサポート

施設の運営に当たっては、現場の施設管理者が中心を担いますが、特に立ち上げ期などは想定外の事象等も起こりやすいため、法人本部に専任担当者を置き、施設管理者と連携して対応にあたります。

当法人には過去同様の施設を運営した実績があり、本部担当者には管理運営の知見を有する者を配置します。

生野区やまちづくり協議会など、対外的な窓口は施設管理者が担いますが、立ち上げ期当初など必要に応じ本部担当者も同席し、法人全体で対応にあたる体制を整えます。

配置予定の施設管理長について

対外的な窓口を担うほか、施設全体の運営管理を統括する施設管理者には、当法人にてインターナショナルスクールの運営管理経験が豊富なものを配置予定です。

また管理者は防火管理者および衛生推進者の講習を受け以下を担当致します。

- ・消防計画書の作成と訓練等の推進
- ・衛生管理者として健康診断の実施や労働災害の際の対応

施設の点検・管理

施設が安全・清潔な環境に保たれるよう、管理者が中心となり下記の設備管理にあたります。

当法人では既存の施設において同様の施設管理を実施しており、その経験とノウハウを生かしながら施設の管理にあたります。

管理者による設備点検と安全点検に関する記録作成と管理

緑地管理の造園業者への委託

日常清掃・定期清掃の清掃業者への委託

エレベーターの安全点検

電機・浄水設備などの機械室の安全点検

空調設備点検

消防設備点検

開館・閉館時間について

開館・閉館時間については、以下を予定しております。
7:30～21:00

うち、インターナショナルスクール運営時間	7:30～18:00
公共ラウンジ等運営時間	9:00～21:00

その他イベント開催時や施設利用希望があった場合等は、柔軟に対応いたします。

朝の解錠は警備スタッフ、夜間の施錠は清掃スタッフか事務スタッフが担当致します。

閉館後の防犯体制についてはセコム等の警備会社への委託を検討しております。営業時間外においても施設内の安全が保たれるよう、万全の対策をいたします。



周辺環境への配慮について

施設内に駐車場を整備する予定ですが、インターナショナルスクールという特性上登下校のタイミングなどで交通量が集中してしまう傾向にあります。

午前・午後の登下校のタイミングにおいては、警備員を配置し交通の整理にあたるとともに、周辺環境への配慮、児童の見守りを行います。警備員の配置については登下校に限らず、一定程度の規模を有する行事やイベントの際にも配置をいたします。

またスクールにはバスで登下校する生徒も多いため、敷地内に専用の乗降場を整備いたします。

その他、運営開始前に事前に近隣家庭に挨拶に回るほか、近隣会合にも出席したいと考えております。イベントや行事など音を発する機会がある場合には事前にご案内し、周辺地域の皆さまと良好な関係づくりに努めます。

長期的な事業の見通しについて

25年間にわたる安定的な事業運営のため国内外の基準監督機関による外部監査を積極的に取り入れ、健全な事業運営に努めてゆきたいと思っております。

2006年から運営している東京校においても、ISO監査、デミング、財務監査、江戸川区保育課等の監査や視察を定期的に受けることで、指摘や指導等に対する改善を通して継続的な事業運営に努めております。

生野区の本事業においても、同水準以上の基準を取り入れ、長く安定的に質の高い事業を実施できる体制を構築いたします。

リスクマネジメントについて

事業運営中の事故や労働災害、生徒の怪我等については社内の看護師や産業医、また衛生推進者が連携して対応に当たらせて頂きます。

専用のマニュアルを整備するほか、当法人内の規定や対応フロー等を導入、それを事前に生野小学校の環境にあわせたものにカスタマイズすることで、運営開始時から滞りなく対応が行われる体制を整備いたします。

また、社員は消防訓練、防犯訓練、応急処置訓練等の危機管理に関する各種研修に参加する予定です。

対外的な研修で得た知識等は社内研修等でも共有し、全社員にノウハウが共有されるようにいたします。

